

生の声を150名が傾聴

第17回ビル経営サミットin関西 速報



(財)大阪都市工学情報センター
理事長 其田 幹氏

基調講演

大阪都市開発の現状と未来 ～中之島・北ヤードの現場から～

私は過去、大阪市港湾局で勤務していた経験がありますが、その時はいかに港を魅力的なものにし、たくさんの方のコンテナ船を呼び込むかを考えておりました。

同じようにビル経営においても、重要なことはどのようにして企業をテ

ビル経営とまちづくりとは、非常に密接な関係にあります。また、良いものをつくりあげた後、それを外にアピールし、セールしていくというのは意味がないという点で、ビル経営もまちづくりも同じだと思っています。

現在大阪市内では、中之島、北ヤードなどの大型開発プロジェクトが進行中です。特に中之島では、京阪線が延長され、島を

街を活性化させさらなる市況の回復を目指す

▼講師やパネラーの熱弁に来場者は聞き入った



「第17回ビル経営サミットin関西」が、6月26日に大阪国際会議場にて開催された。ビルオーナーなど約150名が参加したこのイベントは、基調講演、特別講演、そしてビルオーナーがパネラーとなり熱弁をふるうパネルディスカッションという構成だ。紙面を通じ、当日の様子を再現する。

ナントと呼び込むの横断する形で交通アクセスを図り、税収増などに結ぶかという点にあるかと思われ、ス効率を飛躍的に向上させたいという思いが、大阪は特に中小企業に活躍する街であり、期待できます。大阪駅周辺にこの中小企業が元気になる

場合、拠点として大阪と名古屋の港が検討されています。つまり陸上の輸送効率向上は大阪市況の回復につながります。

機能の充実もまちづく

りとビル双方に重要で

す。北ヤードは単なる開

発ではなく、産学が連携

しやすい環境を整えるこ

とで、都心に産業の開発

拠点が得られるのです。

ビルについても、外見だ

けではなくスベックが重

視されるのは当然のこと

でしょう。

このように街もビル

も、市場ニーズを捉え、

反映し、その結果を外に

アピールすれば、より良

い活性化が図れるのでは

ないでしょうか。

市況を左右する梅田・中之島の今後を語る

来場者の声



一丸 寺仙 直子氏

視点を変えた経営を意識
私共が経営するビルは、規模が小さく数も少ないため、テナント誘致に興味があり、参加しました。パネルディスカッションにもありましたが、頭で計算してテナントを待つのではなく、その場所について考えていきたいと思いました。

興味を持ちサミットに参加



エフクリエイト 藤原 尚之氏

私はこういったサミットに参加するのは今回が初めてですが、勉強になります。初めは強くなったと思っておりましたが、経営について、どのようなイノベーションが興味があるのかと良いと思います。

テナント確保が重要と改めて実感



不動産事業 井上 正之氏

当社は大阪市西区の江戸堀ヤタニビルや城東区のOBPヤタニビルなどを所有しております。また、今後ビルを市況から考えて、テナ

まちづくりとビル経営の共通点認識



トヨタ自動車株式会社 住宅事業部 香田 和宏氏

当社と毎日新聞社、東和不動産の3社が主体となつて去年竣工した名古屋のミッドランドスクエアは、オフィ

ビルの価値向上に役立つヒント得た



丸丹不動産 清水 麗子氏

築20年が経過したビルを所有しています。何か経営のヒントになるようなアイデアはないかと期待して、ビル

